

離転職者等職業訓練募集案内

県立和歌山産業技術専門学院では、下記のとおり訓練生を募集しています。
訓練希望の方は、ハローワーク窓口までお申し出ください。
他の職業訓練との併願はできません。

記

◇ 訓練科目 「1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科②」

○ 訓練場所 特定非営利活動法人よつ葉福祉会
ケアスクール ひと葉
伊都郡かつらぎ町佐野847-4（てんとう虫内）
TEL 0736-22-1730

【受験される方へ】当日体調不良の方は、受験をお断りすることがあります。また、受付で検温し37.5度以上ある方は、受験できませんので予めご了承ください。

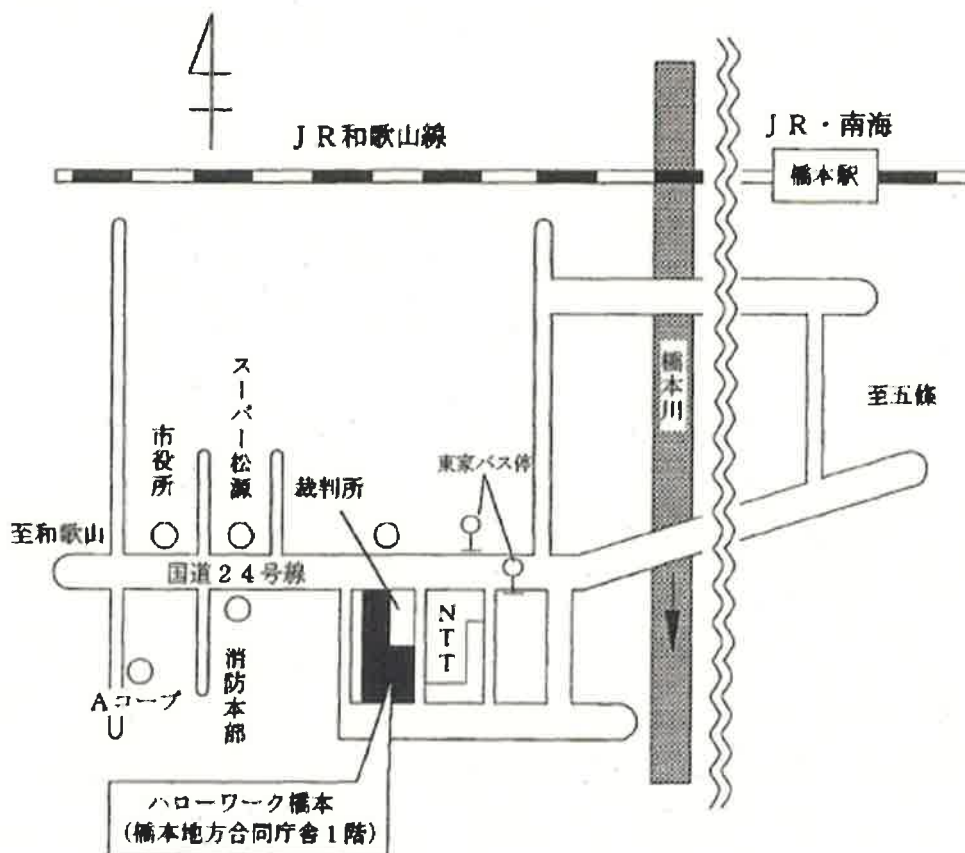
- 1 訓練期間 令和3年11月26日（金）～令和4年2月25日（金）（3か月間）
- 2 募集定員 10名（最低実施人数 4名）
- 3 対象者 介護職員として介護関連職種等に就職を目指す方を対象に、公共職業安定所長から受講あっせんを受けることができる方。
- 4 訓練経費 受講料無料。ただし、教科書代 6,000円（税込）・同行援護一般課程研修には若干の経費・実習前の診断書取得代など自己負担となります。
- 5 募集期間 令和3年9月22日（水）～令和3年10月21日（木）各ハローワークで受け付けます。
- 6 選考
 - ・日時：令和3年11月4日（木）10：00開始（所要時間約1時間）
 - ・受付時間：9：30～9：50
 - （注）試験開始後は、受験を認めません。
 - ・選考方法：面接（記述式）及び適性検査
 - （注）筆記用具（鉛筆・消しゴム）を持参してください。
 - ・会場：ハローワーク橋本（別紙略図参照）
橋本市東家5-2-2 橋本地方合同庁舎3階会議室
TEL 0736-33-8609
 - ・選考会の案内状は送付致しません。
 - 受講申込みをされた方は、必ず上記の時間・場所にお越しください。
 - ・選考結果：文書で通知します。
- 7 訓練内容等 介護に携わる者が、基本的な介護業務を行うことができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。
- 8 取得目標資格 介護員養成研修介護職員初任者研修課程の修了
同行援護従業者養成研修一般課程の修了
- 9 訓練時間等 原則 月曜日～金曜日 9時00分～16時30分
（土、日、祝日、年末年始12月29日～1月3日は休日とする）
※ただし、実習期間中は、実習先に応じた訓練時間となります。
- 10 訓練委託先 特定非営利活動法人よつ葉福祉会
伊都郡かつらぎ町佐野677-1
- 11 その他 選考会場と訓練実施場所が異なりますので、ご注意ください。
詳しくは、県立和歌山産業技術専門学院まで、お問い合わせください。

※一定の要件を満たす方は「求職者支援制度」により「職業訓練受講給付金」の支給等を受けることができます。詳しくは、ハローワークにお問い合わせください。

和歌山県立和歌山産業技術専門学院 総務課
和歌山市小倉90番地
TEL 073-477-1253

【選考場所】

ハローワーク 橋本



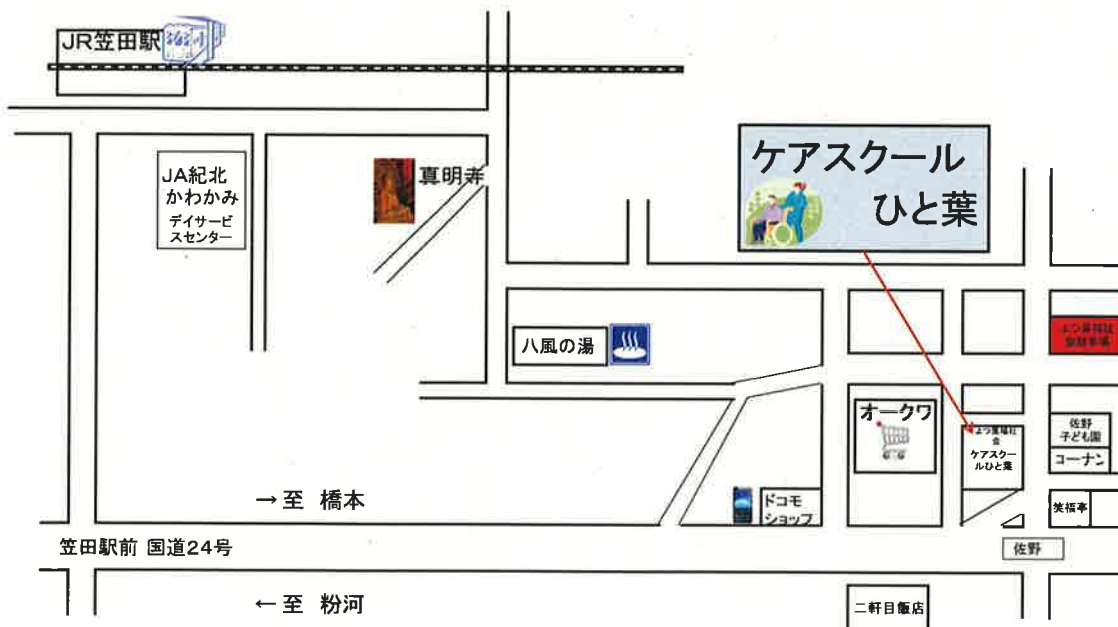
【訓練実施場所】

特定非営利活動法人よつ葉福祉会
ケアスクールひと葉

伊都郡かつらぎ町佐野847-4(てんとう虫内)

電話 0736-22-1730

※カーナビ設定は、かつらぎ町佐野833-1(コーナンかつらぎ)道を挟んで西隣です。
※駐車場については、北へ100m信号の角、地図では赤色で表示しています。



委託訓練カリキュラム

訓練科目名		1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科②	就職先の職務	介護関連の職種
訓練期間		令和3年11月26日～令和4年2月25日		
訓練目標		介護に携わる者が、基本的な介護業務を行うことができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。 身体上または精神上的の障害があることにより日常生活を営むことに支障がある人、一人ひとりの状況に応じた支援を行うことができるような知識・技術を身につける。		
取得目標資格		介護員養成研修介護職員初任者研修課程（訓練修了時に左記課程も修了） 同行援護従業者養成研修一般課程（訓練修了時に左記課程も修了）		
受講対象者		介護職員として介護関連職種に就職を目指す求職者		
		科目	科目の内容	時間
訓練内容	学科	介護職員初任者研修課程	職務の理解（6h）、介護における尊厳保持・自立支援（9h）、介護の基本（6h）、介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9h）、介護におけるコミュニケーション技術（6h）、老化の理解（6h）、認知症の理解（6h）、障害の理解（3h）、こころとからだのしくみと生活支援技術（75h）、振り返り（4h） ※こころとからだのしくみと生活支援技術については、一部実技演習を含む。	130
		介護記録の書き方	介護記録の書き方、その必要性、留意点、書き方等の実践	2
		ストレスマネジメント	ストレス解消やその予防法	2
		アンガーマネジメント	怒りの感情をコントロールするための手法	2
		障害特性の理解	知的障害、発達障害、精神障害、高次脳機能障害、内部障害等	44
	社会人基礎講習	自己理解、職業意識、現場見学など仕事理解、接遇マナー、苦情対応	24	
	就職支援	就職活動の進め方（キャリアデザイン、履歴書・職務経歴書の書き方、面接対応等）、修了評価	20	
			小計	224
	内容	実技	同行援護従業者養成研修一般課程	同行援護の制度、障害疾病の理解、情報支援と提供、代筆・代読の基礎、基本技能、応用技能
介護技術の応用と振り返り			利用者の特性に応じた介護技術の習得とその振り返り	16
実技テスト			生活支援技術で実技演習を受講しているが、正しく身につけているか実技テストを実施する	6
手話の体験学習			日常生活に必要な単語、挨拶、自己紹介などが出来るように体験学習をする	6
調理実習			普通食や刻み食など利用者によって違いがある食事の調理実習をする	5
緊急時対応			消防職員による心肺蘇生法とAEDの使用方法、緊急時の応急手当の基礎	3
		小計	56	
		職場実習（介護老人福祉施設、居宅介護事業所、グループホーム、障害者支援施設などのうちから2か所以上）	障害者支援・生活介護（6時間×3日）、放課後等デイサービス（6時間×1日）、自立訓練・就労移行支援事業（6時間×1日）、就労継続支援B型・生活介護（6時間×1日） 同行訪問（訪問介護ステーション）4時間×2日	44
		小計	44	
合計			324	

就職支援の具体的内容	キャリアコンサルタントの実施、当法人からの就職情報提供、ハローワークと連携を密にし最新の情報提供を受ける、県社協から講話による情報提供、訓練修了者からの体験談、履歴書の書き方、模擬面接の実施、訓練終了後の就職支援等
使用する機械器具・教材等	車イス（4台）、ベット（2点式2台）、ポータブルトイレ（3台）、特殊浴場（1台）、調理用具一式、寝具、紙おむつ、歩行者、寝間着、杖、歯の模型、便器、尿器、リフト車等
備考	・上記訓練時間とは別に開講式・修了式を行います。

別記第3号様式（第8条関係）

入 学 願 書

年 月 日

和歌山県立和歌山産業技術専門学院長 様

貴学院で施設外訓練を受けたいので、出願します。

ふりがな			生年月日	年 月 日	年齢	歳
氏 名						
住 所	〒 電 話() - 携帯電話() -					
受講コース名	1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科②					
受講の期間	令和3年11月26日(金)～令和4年2月25日(金)					
申込前の	事業所名					
事業所	所在地					
	職 種					
	離職年月日					
職業訓練 受講歴	有・無	公共・基金 求職者支援	科	受 講 期 間	年 月 ～ 年 月	
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ～ 年 月	
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ～ 年 月	
申込みの 具体的理由						

※公共職業安定所記載欄

所管公共職業安定所

和歌山・橋本・海南・湯浅・御坊・田辺・新宮・串本（該当項目に○印）

担当者名

応募者区分	○受講指示 ①雇用保険法第15条第1項 ②労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等 に関する法律施行規則 第 条第 項第 号
	○支援指示
	○受講推薦
	○その他 ()

備考 受講コース名は、受講を希望する施設外訓練のコース名を記入すること。